

会場・オンライン同時開催

第20回 河川財団 研究発表会

— これからの河道の管理を考える —

日時

令和4年10月27日(木) 13:00～18:00

12:30 受付開始

会場

一橋大学 一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋 2-1-1

都営新宿線・三田線 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A8・A9 出口 徒歩4分

東京メトロ東西線 竹橋駅(1b 出口) 徒歩4分

本研究発表会は、河川管理に資することを目的に河川財団で実施している、最新の研究内容について発表するものです。今回は、特別講演として名古屋大学の戸田祐嗣教授をお招きしております。また、会場では新たな試みとして、口頭発表後に参加者が発表者と個別に議論いただけるようにポスターセッションを行います。さらに、発表内容についての議論を深める場として総合討議を設けております。皆様の会場へのお越しをお待ちしております。

特別講演



本発表会は、土木学会 CPD 認定プログラムです。

河川維持管理の高度化・合理化に向けた技術開発と学術研究の連携に関する実践的試み ～ 堤防の侵食被災リスクを題材にして～



名古屋大学大学院工学研究科 教授 戸田 祐嗣

講演者プロフィール

戸田 祐嗣 とだ ゆうじ

1995年東京工業大学工学部土木工学科卒業。1997年11月～2004年3月まで同大学工学部助手。名古屋大学大学院工学研究科にて講師、准教授を経て、2015年より現職。専門は、水理学、河川工学、環境水理学など。また、土木学会水工学委員会の河川部会長・国土交通省の審議会委員など歴任し、学官の活動を指導。

プログラム

13:00	開会・主催者挨拶	理事長 関 克己
13:10	特別講演	名古屋大学大学院工学研究科 教授 戸田 祐嗣
14:20	休憩	
14:30	研究発表の解説	河川総合研究所 所長 天野 邦彦
14:45	解析技術との連携による洗掘破堤危険性評価の進展の可能性	河川総合研究所 研究員 中島 由以佳
15:10	侵食・洗掘による破堤危険性評価のための FT 図の拡充	河川総合研究所 研究員 坂野 アイカ
15:35	休憩	
15:45	維持管理における流下能力に関する点検評価の現場運用手法の提案と実用化に向けて	河川総合研究所 研究員 水口 大輔
16:10	堤防点検の評価と継続記録の分析に基づく今後の点検のあり方について	河川総合研究所 研究員 小池進太郎
16:35	堤防植生に関する新たな管理手法の効果と課題 ※WEB 視聴は、上記の研究発表で終了となります。予めご了承ください。	河川総合研究所 主任研究員 伊川 耕太
17:00	ポスターセッションおよび総合討議	コーディネーター 天野 邦彦
17:50	閉会・挨拶	河川総合研究所 所長 天野 邦彦

申込み

会場・WEB 参加の申込み方法は、裏面をご覧ください。

定員

会場

先着 200 名

WEB

先着 300 名

※会場・WEBともに定員になり次第、受付を終了いたします。

締切

令和4年10月25日(火)

問合せ

河川財団研究発表会 事務局 担当：鈴木・軍司
E-mail kasen-entry@kasen.or.jp TEL 03-5847-8305

申込み方法

会場参加方法

先着 200名

1 事前登録

会場参加には、事前登録が必要です。
申込み専用フォーム「下記 URL」または「右図 QR コード」より、お申込みください。
<http://www.kasen.or.jp/tabid505.html>



2 開催当日

受付開始～開始時刻前までに会場にお越し頂きまして、受付をお済ませください。
感染症対策のため、お座席は全て指定席とさせていただきます。予めご了承ください。

WEB参加方法

先着 300名

1 ZOOM ウェビナー 事前登録

WEB参加には、事前登録が必要です。
申込み専用フォーム「下記 URL」または「右図 QR コード」より、お申込みください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_SAAcM1EJRceXLmcHaECwIA



2 登録完了 メール

「ウェビナー事前登録」完了後、「登録完了メール」が届きます。届いたら、登録完了です。
※登録完了メールが届かない方は、事務局 kasen-entry@kasen.or.jp までお問合せください。
※開催前日にも、同じ内容のリマインドメールが、登録メールアドレスに送られます。

3 開催当日

開始時刻までに登録完了メールの「ここをクリックして参加」をクリックして、ご参加ください。
※PC、Mac、ipad、iPhone、Android デバイスから参加できます。
※視聴にかかるモバイルデータ通信費などは参加者の負担となります。有線もしくは Wi-Fi 接続の環境下でのご参加を推奨します。

受講証明書

受講証明書は、発表会終了後のアンケート「下記 URL」または「下図 QR コード」から
ご回答頂くことで、発行させていただきます。

<https://www.kasen.or.jp/kenkyu/tabid500.html>

WEB参加者は、**11月4日(金)締切**までにアンケートにご回答ください。
受講証明書は、申込時にご登録頂いたメールアドレスに送付いたします。



WEB アンケート
QR コード

締切
10/25
火

【注意事項】

- ① 他団体へCPD単位を登録する場合は、その団体の登録のルールに則って行われます。
単位が認定されるかどうかは、直接その団体にお問合せください。
- ② 受講証明書は、配布までにお時間をいただく場合がございます。回答締切以前の受講証明書配布はございません。
- ③ 会場において、ポスターセッション・総合討議を開催する関係で、会場参加と WEB 参加の取得単位が異なります。予めご了承ください。

■新型コロナウイルス感染症対策について

本研究発表会は、新型コロナウイルス感染症対策として、「東京都感染拡大防止対策ガイドライン」による対策に沿って運営いたします。
なお、お座席は、全て指定席としまして、通常の会場収容人数の半数を定員とさせていただきます。これにより皆様のご希望に添えない場合がございますが、何卒ご理解のほど、宜しくお願い申し上げます。

主催者側

- ① 受付時の健康チェック・検温及び飛沫対策としてマスクの着用
- ② 手洗い場及び共有設備に手指消毒を設置
- ③ 定期的な会場の換気
- ④ ソーシャルディスタンスが十分に確保された会場設営
- ⑤ 講演時は、マウスシールドの装着またはアクリル板の設置

参加者側

- ① 発熱等の症状がある場合は、参加をご遠慮ください。
- ② 入室時の検温・アルコール消毒液での手指の消毒をお願いします。
- ③ 室内では、常時マスクの着用をお願いします。
- ④ 受講者同士の密集を抑制するため、座席レイアウトを確認の上、着席してください。

■個人情報について

個人情報は、本研究発表会の連絡・受講証明書の発行以外には使用いたしません。
新型コロナウイルス感染症対策として、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合があります。